

発達障害の就労とその定着にむけて

~発達障害のある子が明るく元気に働く、 働き続ける大人になるために今必要なこと~

入場無料 申込不要

発達障害への理解や支援に関する法整備、特別支援教育や合理的配慮などは少しずつ進んできており、発達障害のある子どもたちの高等教育への進学・就労も増えてきています。一方、就労はしたものの、その定着において、特に発達障害特性以外の課題が見えてきました。発達障害のある子どもたちが明るく元気に働く、そして、働き続ける大人にために、家庭で、園で、学校で、今できる本当に大切なことについてみなさまと一緒に考える機会になれば幸いです。

基調講演

「発達障害のある人が自分らしく 働き続けるために大切なこと」

梅永 雄二氏

早稲田大学教育・総合科学学術院・教授

2019年11月16日

13:00~16:00(受付12:30~)

武庫川女子大学 中央キャンパス 日下記念マルチメディア館1階メディアホール

※詳しいアクセスについては裏面をご覧ください。

講師紹介:慶應義塾大学文学部社会・心理・教育学科卒業。筑波大学大学院教育研究科障害児教育専攻修了。博士(教育学)。明星大学人文学部専任講師,助教授,宇都宮大学教育学部教授を経て現職。専門は発達障害臨床心理学,職業リハビリテーション学。主な著書に、『発達障害の人の「就労支援」がわかる本』(講談社,2019)、『発達障害の子の健康管理サポートブック』(講談社、2017)、『キャリア支援〜進学・就労を見据えた子育て、職業生活のサポート』(本の種出版、2017)『発達障害のある人の就労支援』(金子書房、2015)、『自立をかなえる!ライフスキルトレーニングスタートブック』(明治図書出版,2014)、『自閉症スペクトラムの子を育てる家族への理解』(金子書房,2014)、『発達障害者の雇用支援ノート』(金剛出版,2012)など多数。

シンポジウム

「発達障害の就労支援から見えてきたもうひとつの課題」

鈴木 慶太氏 (株式会社Kaien・代表取締役)

「発達障害当事者からみた子どものころに必要だったこと」

広野 ゆい氏 (NPO法人DDAC:発達障害をもつ大人の会・代表)

総合討論・質疑応答

座長:中井 昭夫氏(武庫川女子大学 教育研究所・教授)

主催 武庫川女子大学大学院臨床教育学研究科 武庫川女子大学教育研究所

後援 西宮市教育委員会・兵庫県教育委員会 尼崎市教育委員会・神戸市教育委員会

お問い合わせ

武庫川女子大学教育研究所 シンポジウム担当

TEL: 0798-45-3792 (平日13:00~17:00) E-MAIL: kenkyu_5@mukogawa-u.ac.jp

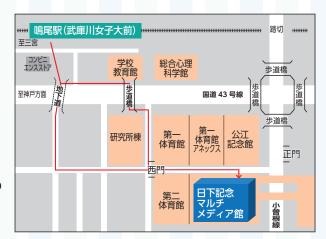
大学院臨床教育学研究科の入試説明会・オープンキャンパスについては裏面をご覧ください

会場アクセス

武庫川女子大学 中央キャンパス 日下記念マルチメディア館 1階メディアホール

〒663-8558 西宮市池開町6-46 阪神電鉄 鳴尾駅 (武庫川女子大前) より徒歩7分

※駐車場・駐輪場はございませんので、公共の交通機関での ご来場をお願いいたします。



臨床教育学研究科 (男女共学) の入試説明会を実施します

シンポジウム終了後16時より入試説明会を開催します。個別相談会も実施します。申込は不要です。お気軽にご参加ください。

修士課程

主として社会人を対象とした夜間開講制大学院です。現職教員・対人援助職を対象に特別選抜を実施しています。また、専修免許状の取得(一種免許からの上級申請)が可能です。

博士後期課程

昼夜開講制で臨床教育学(夜間)・教育学(昼間)・臨床心理学(昼間) の分野があります。

オープンキャンパスを開催します

2019年12月1日(日) 12:30~16:30 中央キャンパス 研究所棟3階

時間	内容
12:30~13:00	受 付
13:00~13:20	臨床教育学研究科の説明 安東 由則 教授・研究科長
13:25~13:55	体験授業 I (教育学) 上田 孝俊 教授 「子どもや援助される立場から実践を問い直す」
14:00~14:30	体験授業 II (心理学) 河合 優年 教授・研究所長 「ことばの前のことばとしての情動~子どもの内面を知る~」
14:35~15:05	体験授業Ⅲ(福祉学) 中尾 賀要子 准教授 「対人援助の論文を書くということ〜自分のリサーチを考えてみよう〜」
15:10~16:30	在校生・修了生の声 (仕事との両立、授業や課題、修士論文などの質問にも応じます)
15:30~16:30	個別相談 展示コーナー 施設案内

社会人大学院に興味のある方、お待ちしています。